

ED-001

# 環境経営レポート

2023 年度

(2023 年 6 月～2024 年 5 月)



株式  
会社 高橋製作所

2024 年 12 月 10 日発行

# 目次

1. 組織の概要	1
2. 対象範囲	1
3. 環境経営方針	2
4. 環境経営目標	3
5. 環境経営計画	4
6. 環境経営計画に基づき実施した内容	5
7-1. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価	7
7-2. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画	8
8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無	9
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示	9

## 1. 組織の概要

### (1) 事業所の名称及び代表者

株式会社高橋製作所  
代表者 高橋 理仁

### (2) 所在地

神奈川県川崎市宮前区馬絹3丁目10番地36号  
電話 044-852-3111  
FAX 044-854-3377

### (3) 事業の概要

機械加工業

### (4) 事業規模

設立 昭和50年6月2日  
資本金 1,000万円  
従業員 18人(パート・アルバイトを含む)

## 2. 対象範囲

### (1) 認証・登録範囲

全組織・全活動

### (2) レポート対象期間

2023年6月～2024年5月

### (3) レポート発行日

2024年12月10日発行

### 3. 環境経営方針

#### 【基本理念】

株式会社高橋製作所は、「人速対応・精巧納品」をスローガンにかかげ、確かなモノを提供する匠集団として環境に配慮した会社をめざし日々努力していきます。

また、かけがえの無い地球に住む一員であることを認識し、地球環境保全活動を全員参加で展開することを基本理念とします。

#### 【環境方針】

1. 事業活動において、省資源、省エネルギー、資源循環につとめ、環境負荷を軽減するために次の事項を重点的に推進し、継続的改善に努めます。
  - ① 二酸化炭素排出量の削減
  - ② 3R (Reduce, Reuse, Recycle) の推進と品質の向上による産業廃棄物の削減
2. 事業活動にかかわる環境関連法規制・条例および、当社が同意するその他の要求事項を順守します。
3. 全社員に対して環境に関する知識、関連する法規制、会社の環境方針、環境目標、環境実行計画、教育訓練の実施により、すべての従業員に周知徹底します。
4. 環境活動レポートを作成し、公表します。

2019年6月3日  
株式会社高橋製作所  
代表取締役

高橋理仁

## 4. 環境経営目標

		2018年度 基準年実績		2027年度中期目標		2023年度目標	
エネルギー使用量の削減	電力使用量の削減(kWh)	72,768 kWh		2018年度比8%削減 66,947 kWh		2018年度比6%削減 68,402 kWh	
	ガス使用量の削減(m3)	2019年度 実績 33 m3		2019年度7%削減 31 m3		2019年度比5%削減 31 m3	
二酸化炭素排出量の削減(t-CO2)		34.49 t-CO2		2018年度比10%削減 31 t-CO2		2018年度比6%削減 32 t-CO2	
水の使用量の削減(m3)		166 m3		2018年度比10%削減 149 m3		2018年度比6%削減 156 m3	
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物(kg)	445 kg		2018年度比10%削減 401 kg		2018年度比6%削減 418 kg	
	産業廃棄物(kg)	(2023年度 380kg) 237 kg		2023年度比6%削減 357 kg		2018年度比6%削減 223 kg	
紙使用量の削減	コピー用紙(A4換算)購入量(枚)	(2023年度83500) 51,000 枚		2023年度比6%削減 78,490 枚		2018年度比6%削減 47,940 枚	
製品環境性能の向上	客先不具合の削減	不良率年間製番数 5 %		2027年度不良率 4 %		2023年度不良率 4 %	

電力のCO2排出係数は、2016年度東京電力の調整後排出係数0.474Kg-CO2/kWhを使用

### 〔化学物資の削減〕

化学物質の使用量がほとんどないので使用時に使用量のカウントをします。

## 5. 環境経営計画

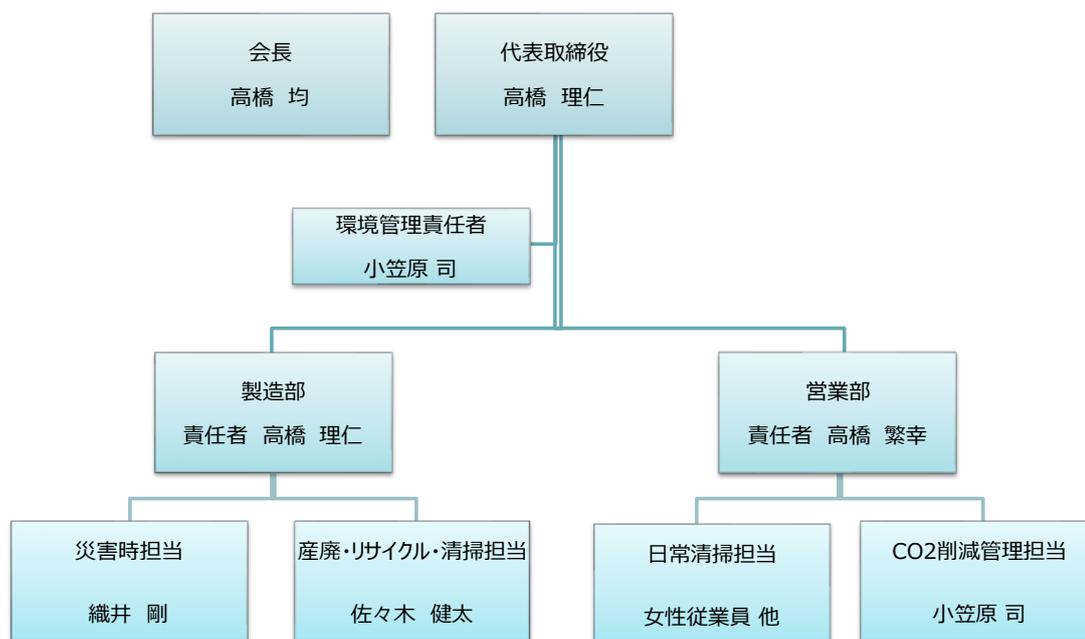
環境負荷項目		2023年度目標		活動計画(2023年度)
エネルギー使用量の削減	電力使用量の削減(kWh)	2018年度比6%削減 68,402 kWh		<ul style="list-style-type: none"> <li>不在時の消灯と休憩時間の消灯実施。</li> <li>室内温度を夏期28℃、冬期20℃に設定。</li> <li>パソコンOA機器等を省エネモードにする。</li> </ul>
	ガス使用量の削減(m3)	2019年度比5%削減 31 m3		
二酸化炭素排出量の削減(t-CO2)		2018年度比6%削減 32 t-CO2		<ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー使用量削減により実施する。</li> </ul>
水の使用量の削減(m3)		2018年度比6%削減 156 m3		<ul style="list-style-type: none"> <li>こまめに止めて、流し放しにしない。</li> </ul>
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物(kg)	2018年度比6%削減 418 kg		<ul style="list-style-type: none"> <li>適切に分別する。</li> <li>できるだけ持ち帰る。</li> </ul>
	産業廃棄物(kg)	2018年度比6%削減 223 kg		
紙使用量の削減	コピー用紙(A4換算)購入量(枚)	2018年度比6%削減 47,940 枚		<ul style="list-style-type: none"> <li>裏紙をメモ用紙に使用する。</li> <li>ペーパーレスを推進する。</li> </ul>
製品環境性能の向上		2023年度不良率 4 %		社内および客先不具合の排出

## 6. 環境経営計画に基づき実施した内容

### (1) 環境組織図

#### 株式会社高橋製作所 環境組織図

2023/6/1



	エコアクション21の役割
社長	環境経営方針策定 代表者による経営における課題とチャンスの明確化 実施体制の構築 代表者による全体の評価と見直し・指示
環境管理責任者	環境管理責任者 環境関連法規等の取りまとめと遵守評価 外部コミュニケーション窓口

## (2) 取組内容

環境負荷項目		活動計画(2023年度)	実施した取組内容
エネルギー使用量の削減	電力使用量の削減(kWh)	<ul style="list-style-type: none"> <li>不在時の消灯と休憩時間の消灯実施。</li> <li>室内温度を夏期28℃、冬期20℃に設定。</li> <li>パソコンOA機器等を省エネモードにする。</li> </ul>	電気の消灯をこまめに行った。 室温を管理し、温度設定を変更して風量設定を行った。
	ガス使用量の削減(m3)	適切な温度で、使用を行う。	必要の無いお湯は、使わないように協力をお願いした。
二酸化炭素排出量の削減(t-CO2)		<ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー使用量削減により実施する。</li> </ul>	上記活動に取り組む
水の使用量の削減(m3)		こまめに止めて、流し放しにしない。	水道の出す量を細くして使用する。 なるべくお湯を使わない。
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物(kg)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切に分別する。</li> <li>できるだけ持ち帰る。</li> </ul>	リサイクルできるものはリサイクルして、紙コップではなく、コップ持参。 又は、水筒持参の協力をお願いした。
	産業廃棄物(kg)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切に分別する。</li> <li>資源ごみとしてリサイクルする。</li> </ul>	リサイクルできるものはリサイクルして、的確に分別を行うようにした
紙使用量の削減	コピー用紙(A4換算)購入量(枚)	<ul style="list-style-type: none"> <li>裏紙をメモ用紙に使用する。</li> <li>ペーパーレスを推進する。</li> </ul>	古紙としてリサイクルを行う。 なるべくコピーを取らず、データ上で作業や管理をするよう心がけた。
製品環境性能の向上		社内および客先不具合の排出	引き続き、不具合履歴の管理を行った。 不良発生時は加工者が原因と対策を考え、繰り返さないよう取り組んだ。

## 7-1. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果と その評価

環境負荷項目		2018年度 基準年実績	2023年度目標	2023年度実績	結果	評価及び次年度の取組
エネルギー使用量の削減	電力使用量の削減(kWh)	72,768 kWh (29,046 kWh)	2018年度比6%削減 68,402	-13% 63,199 kWh	半期 年間	昨年度と比べ製作数がやや減っているものの、従業員の意識もあってか達成できた。引き続き節電の意識を持ち続けて取り組みたい。
	ガス使用量の削減(m3)	33 — m3	2019年度比5%削減 32	-50% 16.5 m3	半期 年間	
二酸化炭素排出量の削減(t-CO2) (対象は電力のみ)		34 t-CO2 (13.77 t-CO2)	2018年度比6%削減 32.42	-13% 29.96 t-CO2	半期 年間	電力を使用するシーンが多いため、来年以降も、節電の努力次第になる見込み。
水の使用量の削減(m3)		166.00 m3 (60 m3)	2018年度比6%削減 156 m3	-34% 109 m3	半期 年間	昨年とほぼ変わらない結果となった。以前から節水には全員協力的なので、このまま継続していきたい。
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物(kg)	445 kg (152 kg)	2018年度比6%削減 418 kg	-9% 405 kg	半期 年間	大きく削減は出来なかったが、何とか達成。
	産業廃棄物(kg)	237 kg (86 kg)	2018年度比6%削減 223 kg	60% 380 kg	半期 年間	
紙使用量の削減	コピー用紙(A4換算)購入量(枚)	51,000 枚 (20,000 枚)	2018年度比6%削減 47,940 枚	64% 83,500 枚	半期 年間	こちらも昨年同様、営業が増えたことで商談や見積り等、紙の使用シーンが増えたことが原因。昨年よりも消費が減っているが、目標値の再設定が必要と考えている。
製品環境性能の向上 (外部流出不良率)		2023年度製番数 6,689 件	年間不良数 4%未満 268 件	2.81% (-0.74%) 188 (39件)	半期 年間	目標達成できたが、気を緩めることなく、継続的に厳しく指導をしていく必要があると考えている。

電力のCO2排出係数は、2016年度東京電力の調整後排出係数0.474Kg-CO2/kWhを使用

## 7-2. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

環境負荷項目		2024年度目標		活動計画(2024年度)
エネルギー使用量の削減	電力使用量の削減(kWh)	2018年度比6%削減	68,402 kWh	<ul style="list-style-type: none"> <li>不在時の消灯と休憩時間の消灯実施。</li> <li>室内温度を夏期28℃、冬期20℃に設定。</li> <li>パソコンOA機器等を省エネモードにする。</li> </ul>
	ガス使用量の削減(m3)	2019年度比5%削減	31 m3	
二酸化炭素排出量の削減(t-CO2)		2018年度比6%削減	32 t-CO2	<ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー使用量削減により実施する。</li> </ul>
水の使用量の削減(m3)		2018年度比6%削減	156 m3	<ul style="list-style-type: none"> <li>こまめに止めて、流し放しにしない。</li> </ul>
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物(kg)	2018年度比6%削減	418 kg	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切に分別する。</li> <li>できるだけ持ち帰る。</li> </ul>
	産業廃棄物(kg)	2023年度比3%削減	369 kg	
紙使用量の削減	コピー用紙(A4換算)購入量(枚)	2023年度比3%削減	80,995 枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>裏紙をメモ用紙に使用する。</li> <li>ペーパーレスを推進する。</li> </ul>
製品環境性能の向上		2024年度不良率	4 %	社内および客先不具合の排出

## 8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無

### (1) 遵守状況の確認及び評価の結果

- 騒音規制法
- 振動規制法
- フロン排出規制法
- 廃棄物処理法
- 川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例

上記法規等について、適切な管理を実施しています。

### (2) 違反、訴訟などの有無

外部関係者及び地域住民等からの苦情及び訴訟等は発生していません。

## 9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

今年度も、前年度から大きく方針は変えずに活動をしておりましたが、産業廃棄物および紙使用量において、当初の目標を達成できませんでした。原因として、前年度に続きサイズの大きい品物が多かったこと、および営業人数や製番数の増加によるところが大きいと感じています。このままでは今後も目標達成が難しいため、次年度の目標修正をいたしました。

また、事故や災害時における社内での対応も、強化を努めます。

下記については変更がありませんでした。

- ・環境経営方針
- ・環境経営目標/環境経営計画
- ・実施体制について

次期環境経営レポートは、2025年8月発行予定。